

みんなで21世紀の未来をひらく 教育のつどい

教育研究全国集会2022 in 高知

8月18日(木)・19日(金)・20日(土)・21日(日)

憲法と子どもの権利条約がいきで輝く教育と社会を確立しよう

8
18(木)

開会全体集会 19:00～20:45 / オンライン配信

●講演：田中 優子さん

多様性を包み込む社会へ

なぜダイバーシティが必要なのかを、戦争の回避や弾圧、差別などとの関係からお話しされます。さらに、女性の生き方の課題や、憲法をどう考えるかについてもお話しいただきます。



田中優子さんのプロフィール

1952年神奈川県横浜市生まれ。江戸文学・江戸文化研究者。2014年から2021年まで法政大学総長。退任後は法政大学名誉教授。著書に、『江戸の想像力』、『江戸百夢』、共著に『そろそろ「社会運動」の話しよう』など多数。TBSサンデーモーニングでは、問題の核心をつく発言に信頼が寄せられている。

●現地企画

ビキニの海のねがい

戦後、異常な核開発競争が行われました。1954年ビキニ環礁での水爆実験では、多くの漁船や貨物船が被ばくしていたにもかかわらず、アメリカは第五福竜丸の被災事件として、その加害性を否定し、核実験を繰り返してきました。「幡多ゼミ」による被災船の発見を機に多くの方々取り組みで、核実験の実相が明らかになってきました。これは核のない平和な世界へのチャレンジの一つです。是非一緒に学びましょう。

8
19(金)

教育フォーラム

18:30～20:30

高知市内の5つの会場
(P4参照)

8
20(土)21(日)

分科会

高知市内の会場

(P2-3見開き参照)



『海』(和田侑士・制作時小3) — 「パパと海に行って魚をあみですくってつかまえたことが楽しかったよ」

資料代：1000円

子育てのこと、学校のこと、みんなで話し合いませんか。

「教育のつどい」は全国から子育てや教育にかかわる人々が集まって開催される、だれでも参加できるつどいです。

主催：「みんなで21世紀の未来をひらく教育のつどい—教育研究全国集会2022」実行委員会